

「僕は高校で数学に苦しんでいます、西田先生流の数学の勉強の仕方を教えてください。」

平成 30 年 2 月 28 日

●ユウマさんからの質問

西田先生に質問です。僕は高校で数学に苦しんでいます、若かりし頃の西田先生は、どうだったのでしょうか？また、西田先生流の数学の勉強の仕方を教えてください。

●西田昌司の答え

数学だけでなく英語もそうですが、中学から高校にあがると急に難しくなった感がありました。中学の時の数学や英語は簡単に出来ていましたが、高校になると私も数学が苦手になりかけました。

文科系だった私は、数 I、数 II B は教わっても幸いにして数 III は免れましたが、難しい問題を解けるようになることを目標とはせずに基礎的な問題を 100 点とれるまでしっかり勉強しようと構えて実践しました。

学者や研究者を目指すのでもない限り、難しい問題を解けなくても社会で困りはしません。しかし、基礎的な問題はしっかりと押さえておいて損はないと思います。本屋に行けば初級の参考書が売っていますから、それを何遍も繰り返し勉強することで基礎的な問題は全部解けるようになるはずです。

基礎的な問題が解ければ数学の考え方を理解したと言えますし、これは数学に限らず経済学等の他の学問についても言えます。基礎を完璧に押さえるのが重要です、それ以上の枝葉末節にまで踏み込む必要はないのです。

数学の勉強、是非とも頑張ってください。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>